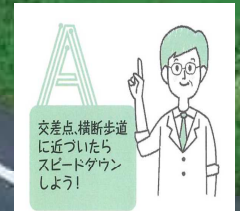


車の速度と路面状況の関係性など交通事故や安全運転に関する事項を物理学上の方程式や図表を交えて科学的に解説した交通安全教本です !!

運転するに当たっての大切な基礎的知識を学べるほか、YouTube で交通安全動画を視聴することができます。



テーマ	
1	反応時間 (最低でも1秒) ..... 2
2	摩擦力 (車はすぐに止まらない) ..... 4
3	制動距離 (速度が高いほど長くなる) <b>QR</b> ..... 8
4	ハイドロプレーニング現象 (雨の日の安全運転) ..... 10
5	フェード現象・ベイパーロック現象 (下り坂の運転) ..... 12
6	蒸発現象 (グレア現象・夜間の運転) <b>QR</b> ..... 14
7	遠心力 (曲がれる速度には限界がある) ..... 16
8	内輪差 (大型になればなるほど...) ..... 20
9	速度と衝撃力 (自分では支えきれない) <b>QR</b> ..... 22
	* 解説メモ <b>QR</b> ..... 24

スマートフォンやタブレットから「テーマ」に関する動画を視聴できます。

**QR** マークが付いているページにある QR コードをスマートフォンやタブレットで読み込むと、各テーマに関連する YouTube 動画を視聴することができます。

## 6 蒸発(グレア)現象 (夜間の運転)

夜間クルマで走行中、  
突然歩行者が出現!!

### 蒸発 (グレア) 現象とは

●夜間、対向車とすれ違う場合、対向車と自分のクルマのヘッドライトの光が交差している道路中央付近の歩行者などが見えなくなる現象を蒸発 (グレア) 現象といいます。

●特に、湿潤路面の場合にこの現象が起きやすく、歩行者などが見えにくくなるので注意が必要です。

### 蒸発現象の仕組み

●蒸発現象が発生する仕組みは、自分のクルマのヘッドライトの光と対向車のヘッドライトの光がぶつかり合い、重なり合って一時的に強烈な光の乱反射が発生することがその原因となります。光の乱反射により、その周辺にあるものが一時的に視認できなくなるので、直前に見えていた歩行者や自転車が消えたり、逆に突然光の中から現れたりします。

●特に夜間の雨の日は、乱反射が強く要注意です。  
対向車がいる場合はもちろんのこと、対向車がなく自分のクルマのヘッドライトだけでも、濡れた路面や周辺のものにヘッドライトの光が乱反射して見えなくなることがあります。

### 対策・対処方法

## 写真で見る「蒸発現象」



歩行者が接近

歩行者の蒸発前

蒸発現象

A 5 判 24 ページ カラー

1 冊 121 円 (税込)

\* 50冊以上の場合は送料無料



～地域の交通安全活動を応援しています～  
一般財団法人 北海道交通安全協会

事務局 〒001-0030 札幌市北区北30条西6丁目4番18号  
TEL (011) 737-8701 FAX (011) 737-8705